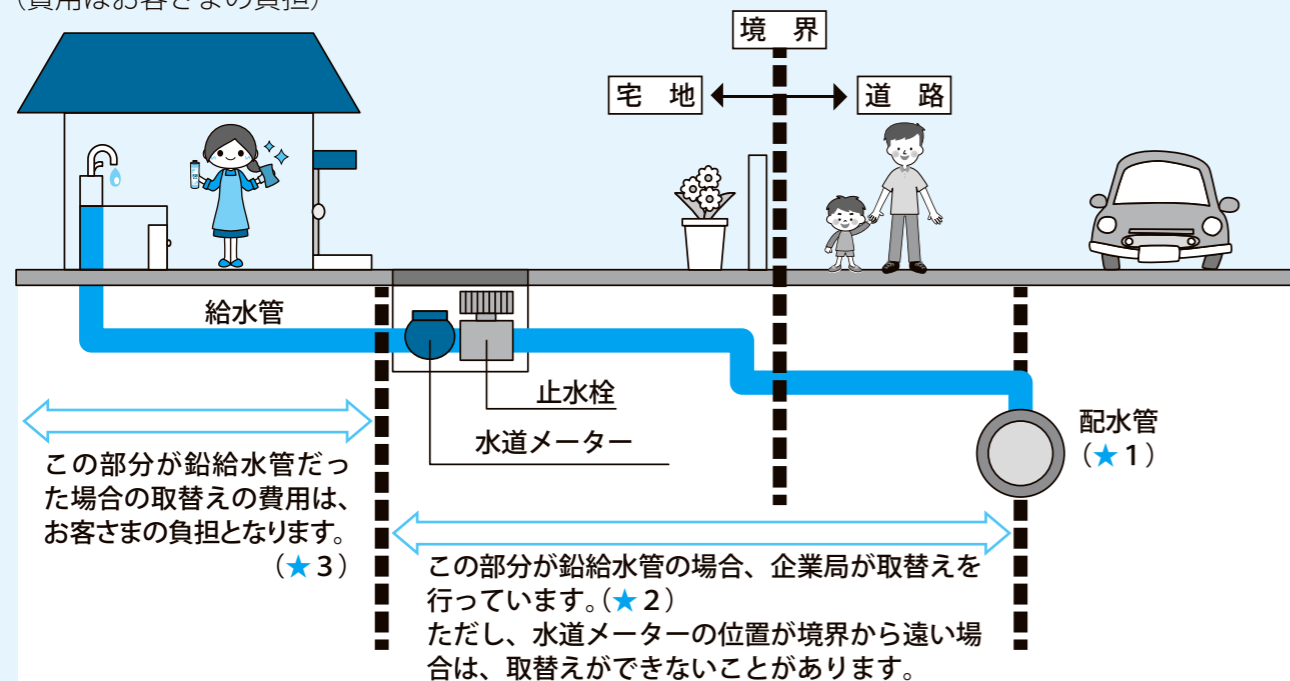


# なまり 鉛給水管の取替えを行っています!

本来、給水管はお客さまの資産なので、取替費用はお客さまの負担となりますが、企業局では、配水管(★1)の取替え工事や漏水発見時の修理等に合わせて、道路から水道メーターまでの鉛給水管(★2)を樹脂製等の給水管に取替えています。(費用は企業局の負担)

宅地内の鉛給水管(★3)は、お客さまが自宅をリフォーム等される時に取替えをお考えください。(費用はお客さまの負担)



この部分は、水道メーターを除いて、全てお客さまの資産です。

## よくある質問

## Q&A



Q 自宅に鉛給水管が使われているか教えてもらえますか?

A 個人情報の保護の観点から、直接お客様設備課(市役所新館5階)にお越しただければ、本人確認を行い、お調べすることが出来ます。



Q 鉛給水管を流れる水を使っても大丈夫?

A 鉛給水管が使われていても、通常使用されている状態では安全上問題ありません。ただし、1日以上家を留守にするなどで、水道水を使用されていない場合は、わずかですが鉛が溶け出していることがありますので、最初の水はトイレや洗濯など、飲み水以外にお使いいただくことをおすすめします。(目安はバケツ一杯くらい)

お問い合わせ先

維持管理課 ☎077-528-2609  
 水道ガス改良課 ☎077-528-2608 (配水管取替え工事に伴う鉛給水管の取替えについて)  
 お客様設備課 ☎077-528-2605 (自宅のリフォーム等に伴う鉛給水管の取替えについて)

# 瀬田川共同橋が崩落したら、断水は起きるの?

10月3日和歌山市で発生した、水道橋崩落に伴う大規模な断水の事故は記憶に新しいと思います。

大津市には、瀬田川共同橋に長い水道管が通っています。この水道管は、膳所浄水場と新瀬田浄水場をつなぐ連絡管で、どちらかの浄水場が事故や災害で止まったとしても、お客様に水道水を届けることができるよう、日頃から水を送りあっています。

和歌山市での事故と同じように瀬田川共同橋が万一、崩落するような事態が発生しても両側に浄水場があることで大津市内は断水することはありません。

また、年1回通常点検していますが、先日の和歌山市の事故を受けて緊急点検も行っており、異常がないことを確認しています。

▼瀬田川共同橋

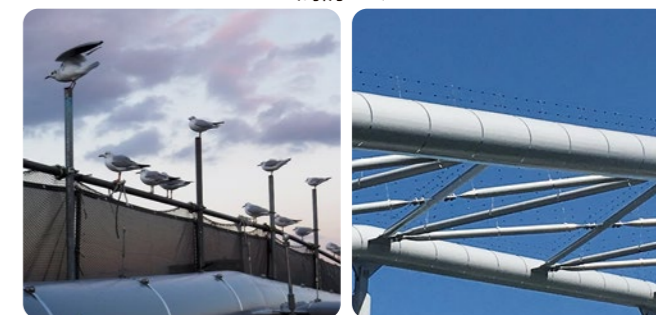


## 瀬田川共同橋には鳥がとまらない?

瀬田川共同橋には、鳥のフンによる腐食を防ぐため、磁気ワイヤーを設置することで、鳥が止まらない工夫がされています。この磁気は人体に影響はなく、テレビや無線等の電波障害もありません。

写真を見ると、工事の足場には鳥が止まっており、共同橋には止まっていないことがわかりますね。

鳥防止▼



写真提供：株式会社エスク

## コロナ禍で進化した給水活動

和歌山市の断水事故をうけ、10月4日に、企業局職員4名、給水車2台を派遣しました。活動期間は8日間で延べ23人の企業局職員が活動を行いました。1日の最高台数として関西地域からは93台の給水車が応援に駆けつけました。

小学校のグラウンドに給水車を設置し、給水が必要な方は給水車の横まで車を乗り入れ給水袋を車につめて帰っていただく、セミオートドライブスルー方式を導入しました。この方法により、行列をなくし人に接する機会を減らしたことで、感染症拡大防止の対策ができました。

これは、道路が崩れるなどの被害がなく、車が使えることで、できた給水活動です。

水はとても重たく、断水の時生活に必要な量の水を運ぶとすると、何度も往復することになります。

企業局は安心安全な水道水を作っているだけでなく、ご家庭までお届けするところまでを担っています。

そのために、水道管を地震に強い管に変えたり、古い水道管を調査したりするなど日々努力を行っています。

工事等でご迷惑をおかけしておりますが、ご理解・ご協力をお願いします。



▲給水活動の様子

## 給水活動者の一日

- 5:00 起床
- 6:00 給水車で浄水場へ
- 6:30 給水車へ注水、打合せ
- 6:45 給水場所に到着、設営
- 7:30 給水活動開始
- 20:00 給水活動終了
- 21:00 片付け、打合せ、報告書作成
- 21:30 宿泊場所到着



## 和歌山の方からの感謝のコメント

- 断水の際、たくさんの方々のお力を頂戴し、道ですれ違う給水車に胸が詰まる思いでした。ありがとうございました。
- 今回は本当にありがとうございました。朝から晩まで何度も何度も給水車を見る度に嬉しくなりました。本当に有り難かったです。

給水活動  
出発の様子は  
こちらから

